

ぐるめ散歩

……………イタリア料理……………

ピタッティ Pitatti

薪窯焼きピッツァを中心に遊び心のある創作イタリア料理を提供。料理や素材だけでなく店の内装まで手作りにこだわった。

メニューは旬の食材を使った月変わりの前菜、パスタ、ピッツァ、肉料理やジビエ、腸詰め料理、デザートなど約40種の定番に加え、日替わりのおすすめ料理約10種がある。薪窯焼きピッツァが好評で、種類によってはハーフ&ハーフも注文できる。前菜七種盛り合わせ、ピッツァ・マルゲリータ、自家製



高野さん

薪窯で焼いた本格ピッツァが人気 手作りにこだわったイタリア料理

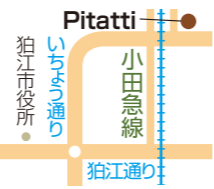


家製の熟成ベーコンなどが入ったカルボナーラなどが人気。

店主でシェフの高野充吉さん(44)はソムリエの資格も持ち、専用のワインセラーも備える。ピッツァの生地は日本産の小麦を使って手間と時間をかけていねいに作るほか、焼き豚やソーセージ、デザートなども自家製にしている。

平成25年に開店、29年に現在

☎5761-3325 岩戸北3-1-8マノアII階 営業=午後5時~10時(金・土は11時)、土・日・祝日は午前11時30分~午後2時・午後5時~10時、火曜休み



店内は、満席になることも多く、週末などは予約が必要。

高野さんは「地元へ寄り添うのがモットーで、素材の味を安心して楽しんでいただけるよう気を配っています。薪で焼いたピッツァをはじめおいしい料理とお酒で笑顔になってもらいたい」と話している。

■おすすめMENU■

- ①前菜七種盛り合わせ¥1,500 / ②揚げピザ(M) ¥1,800 / ③本場のカルボナーラ¥1,200 / ④マルゲリータ(M) ¥1,200 / みんな大好きミートソース¥1,200 / 北海道産モツアレのカプレーゼ¥1,200 (税込み)

地に移転したが、この時、高野さん自ら内装や塗装を手がけ、若い人から家族連れまでくつろげるようカジュアルな雰囲気を演出した。テーブルとカウンター合わせて約30の客席の

啓発標語表彰や吹奏楽演奏 社会を明るくする運動

第74回社会を明るくする運動の狛江市推進大会とコンサートが7月22日(日)にエコルマホールで開かれた。

第一部では松原俊雄市長と須田啓文推進委員会会長が挨拶した。続いて中学生を対象に募集した同運動の啓発標語の応募作品748点から選ばれた優秀作品が披露された。優秀作品は狛江第一中学校1年林勇佑さん「何気ない 挨拶だけでも 咲く笑顔」、狛江第二中学校1年中野蒼介さん「忘れずに 支えてくれた 人の顔」、狛江第三中学校3年義山寧々さん「比べない 一人一人が 違う人」、狛江第四中学校1年千葉楓奈さん「優しさとは気づくことそして行動すること」、同中2年村井椿さん「その先に待っている未来考えよう」の5点。松原市長から林さんらに賞状と記念品が渡された。

第2部のコンサートでは、中学校4校の吹奏楽部の生徒が、アニメソングやマーチなどを演奏した。会場には多くの同級生や卒業生、保護者らが訪れ、手拍子をしたりして熱心に聴いていた。



松原市長(中央)と受賞者

狛江フェスティバル 7・8日に狛江駅周辺で

狛江フェスティバル2024(同実行委員会主催)が7日(土)・8日(日)の正午から午後8時までえきまへ広場、泉龍寺、ふれあい側道で催される。

えきまへ広場ではKOMAE BEER FESTAとして、市内のブルワリーや飲食店など24団体が出店、参加者がビールを飲みながら交流を深める。

泉龍寺の「こまへ夏まつり」は子どもから大人までが懐かしさやくつろぎを感じながら楽しめる内容で、オール狛江おやじの会連合や大学生などがヨーヨーや綿あめ、スーパーボールすくいなどの縁日を開くほか、特設舞台でキッズダンスや音楽、紙芝居など両日で29団体がパフォーマンスを披露する。

ふれあい側道の「こどもひろば」は家族連れを対象にしたこども商店、アートや工作、積み木などのコーナーを設ける。

問い合わせ ☎080-4132-2633 繁平さん。

古民家園で枝豆収穫祭 親子200人が夏の味楽しむ

市立古民家園で7月27日(日)に「むいから枝豆収穫祭」が行われ、約200人の来園者が採れたて、ゆでたての枝豆を味わった。

同園では3年前から西野川の農業富永茂和さんの指導で、FC東京コミュニティジェネレーター石川直宏さん、野菜ソムリエの香月りささんらと一緒に枝豆作り

を行っており、小学生らも参加して同園の畑で育ててきた。この日は、小学生の親子が石川さんと一緒に枝豆を収穫。約20kgの枝豆は古民家のかまどでゆでて来場者に振る舞われた。



枝豆を収穫する石川さん(後列中央)と子どもたち

また、会場で販売されたFC東京などが開発した生ビールも人気で、夏の味覚を楽しむ人々にぎわった。

2日に駄菓子屋がオープン シルバー人材センター運営

狛江市シルバー人材センターが猪方交番隣の猪方4-10-2に駄菓子屋「狛もん」を2日(日)にオープンする。

約20㎡の店内には昔懐かしい菓子を並べるほか、壁には古いアニメ映画などのポスターを貼るなど、子どもだけでなく大人も楽しめる。高齢会員の就業場所として自ら運営にあたり、店番をするシルバー会員と子どもたちだけでなく、幅広い市民の交流の場にするのが目的だという。

また、オープン記念として手作りエコバッグをプレゼントする。事前に配布したチラシの引換券を持参すると、北海道から九州まで全国53カ所のシルバー人材センターが製作したそれぞれ特色のあるエコバッグがもらえる。

営業は月曜~金曜午後0時30分~4時30分。問い合わせ ☎3488-6735 狛江市シルバー人材センター事務局。



狛もん

市役所に絵手紙ポスト設置

絵手紙発祥の地である狛江市の市民から手軽に作品を寄せてもらおうと市役所2階ロビーにある小池邦夫ギャラリーに絵手紙ポストが設置された。

ポストは高さ105cm、幅50cmで、白木の板に黒く着色した筆跡を連想させるオブジェと絵手紙を投函するポスト、絵手紙作家で狛江市名誉市民の小池邦夫さん(故人)の「よし、これからだ!」という文字を印字したプレートが取り付けられている。材料はすべて、住民交流友好都市の山梨県小菅村の木を使った。製作した松澤徳一郎さんは「線を大切にされた小池さんを意識してデザインを考えて作りました」と話している。 ※郵便物は投函しないでください。また、提出した絵手紙は返却しません。

ひらがな 絵手紙の輪



絵手紙ポスト

「ありがとう中央公民館」 絵手紙サークルが記念の展示

絵手紙サークル「ポップアップ」(小玉真砂子代表)が8月17日(土)~30日(日)に中央公民館2階のガラスケースで会員の絵手紙など約80点を組み合わせて夏の花ひまわりを表現したユニークな作品を展示した。

毎週同館を利用してきた同会が、9月から建物の改修工事で休館するため、「感謝をこめてありがとう、またあう日まで」と題して展示した。小玉さんたちは「40年以上この場所で活動してお世話になったので、その思い出を形にしたかった」と話していた。



ひまわりを形取った展示とポップアップの会員